

横浜市保土ヶ谷区精神障害者生活支援センター

平成24年度 事業計画

(ア)重点目標

「地域でともに安心して生活できる社会づくりの構築」を目指して、以下の事業展開を行う。

- ① ころの健康対策の普及活動・メンタルヘルス活動の展開
- ② チームアプローチに基づくアウトリーチによる地域移行支援活動の展開
- ③ 地域ネットワークを活かした精神保健福祉活動の展開
- ④ 質の高い人材の育成
- ⑤ 総合的な相談支援体制の強化

(イ)施設運営の具体策

精神保健福祉に関する専門相談機関として、質の高い日常的な相談支援体制を確立するとともに、身近な相談機関として日常生活に関するさまざまな相談支援を行い、利用者本位の安心・安全なサービスの継続的な提供に努める。また、利用者のニーズに基づいた、個別支援計画を策定し、利用者がその人らしい生活と社会参加ができるような支援に努める。

① 日常生活支援

誰もが地域で安心して生活を送るために、食事・入浴・生活技能・対人関係・就労等といった日常生活に即した課題に対して、個別具体的な支援を提供する。また、利用者個々の様々な利用目的（生活リズムの構築・安心の場・自活の場・交流の場等）に応じた、安心して利用できる場を提供する。定期的な利用者アンケートの実施により、事業内容の検証を行い、利用しやすい生活支援センターを築いていく。

② ピア活動

「誰もが気軽に集え交流ができる場所」という生活支援センターの特質を活かし、昨年度より開始した「ピアミーティング」を今年度も継続し、①ピアグループの育成とグループ活動継続の支援、②ピア相談員の育成、③ピアグループや各種ピア支援機関との協働、を中心としたピア活動支援を行う。

③ アウトリーチ

利用者の生活実態を把握し、より実態に即した支援を行うために、顕在的ニーズだけではなく潜在化しているニーズを掘り起こして支援に結び付けられるような仕組みを築いていく。地域には、生活支援センターの存在を知らないいわゆる「潜在的利用者」も多く存在していると推察される。地域に積極的に出向き、地域住民の方々や関係機関とのネットワークを築き、情報の共有化と支援体制の構築を図りながら、積極的な訪問活動を展開する。

④ 家族支援

1. 本人や家族の高齢化が進む中で、ライフステージに応じた、または新たなライフステージに進みゆく過程を支援する。
2. 孤立感を感じさせない支援やレスパイトの支援を中心に、家族の持つ多様な要望やニーズを踏まえて、関係機関と連携しながら、家族及び家族会活動を支援する。
3. 日常的な相談支援のほか、家族教室を開催し、情報収集や交流の機会を設ける。

⑤ ボランティアの育成

ボランティア講座などを定期的で開催し、人的資源の発掘と育成に努めるとともに、ボランティア活動の場を育み、各種の交流行事や地域行事等への参加を通して、精神保健福祉への理解や協力の機会を創造する。

(ウ) 地域社会との共生

地域の精神保健福祉の向上を担う中核拠点として、昨年度立ち上げた「保土ヶ谷区精神保健福祉関係機関ネットワーク会議」を今年度も継続する。また、地域のイベントに積極的に参加し、普及・啓発に努めるとともに、地域の抱える課題に対して関係機関と協働し取り組む。来年2月には、かるがも10周年イベントを全館共同で開催予定。

(工) 効率的・効果的な施設経営

施設運営にかかる経費節減に努め、職員間の連携強化と人的資源の有効的活用を図る。また、プリメンテナンスの視点から、建物・設備の適切な管理及び計画的な整備をかるがも全体で取り組み、利用者の過ごしやすいスペースとして整備する。

(才) 職員研修

職員に対して、利用者支援をはじめ、福祉事業の実践者として必要な知識・技術の修得を進めることはもとより、地域や他施設等に向けて技術

や実践の発信を行えるよう、専門力と協働力を発揮できる職員の育成を目指す。そのために、個々に適した研修参加や、施設内OJTを継続、活用し、全職員の質の向上を図る。

(カ) 個人情報保護

「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守することはもちろん、定期的な研修の実施やダブルチェックの徹底などを行い、適切に取り扱う。

平成24年度横浜市精神障害者生活支援センター収支予算書

施設名：横浜市社会事業協会 横浜市保土ヶ谷区生活支援センター

【収入】

(単位:千円)

科 目	金 額				内訳・説明等
	計	生活支援 センター運営	地域移行・ 地域定着	自立支援 アシスタント	
指定管理料	67,182,000	45,981,000	10,864,000	10,337,000	
合 計	67,182,000	45,981,000	10,864,000	10,337,000	

【支出】

科 目	金 額				内訳・説明等
	計	生活支援 センター運営	地域移行・ 地域定着	自立支援 アシスタント	
人件費	56,920,000	36,169,000	10,564,000	10,187,000	
所長	7,712,000	7,712,000			
常勤職員	21,651,000	4,080,000	8,914,000	8,657,000	
非常勤職員	13,737,000	13,737,000			
アルバイト	2,540,000	2,540,000			
調理アルバイト	2,070,000	2,070,000			
嘱託医賃金	965,000	965,000			
法定福利費	6,544,000	3,990,000	1,328,000	1,226,000	
退職給与引当金	1,331,000	793,000	278,000	260,000	
福利厚生費	210,000	186,000	12,000	12,000	ハマふれんど
労務厚生費	160,000	96,000	32,000	32,000	健診料、予防接種補助等
施設管理費	5,284,000	5,284,000	0	0	
光熱水費		2,720,000			
庁舎管理		2,474,000			
修繕積立金		150,000			
入浴サービス等実費徴収額		△60000			
運営費	4,742,000	4,292,000	300,000	150,000	
旅 費	400,000	150,000	150,000	100,000	
消耗品費	520,000	520,000			事務消耗品、防災備蓄
印刷製本費	300,000	300,000			
修繕費	200,000	200,000			
通信運搬費	630,000	430,000	150,000	50,000	
賃借料	1,412,000	1,412,000			車両リース、コピー機、PC等
備品等購入費	400,000	400,000			
保険料	190,000	190,000			
雑費	690,000	690,000			研修、行事費、諸会費等
本部繰入金	236,000	236,000			
合 計	67,182,000	45,981,000	10,864,000	10,337,000	